

仕様書No. G U - 5 9 4 8
三面図No. 6 0 0 - 0 0 0 2 0 2 2 B

S R 1 0 A 型
クローラ式高所作業車
仕 様 書

株式会社アイチコーポレーション
商 品 開 発 部

承 認	検 印	作 成

平成17年 6月29日

目次

1. 概 要	1
2. 架 装 型 式 名 称	1
3. 主 要 諸 元	1
4. 特 別 仕 様	2
5. 特 長	3
6. 主 要 構 造	4
7. 車 両 主 要 諸 元	8
8. 付 図	9
9. 三 面 図	卷末

1. 概要

本機は、バスケット内で走行操作もできる高所作業車で、不整地、軟弱地における建築、メンテナンス等従来足場を組んでいた工事等に使用して頂く為開発したもので、工事の省力化、合理化及び安全性の向上に役立つものです。

また、製作にあたっては「高所作業車構造規格」に準拠しております。

2. 架装型式名称

型	式	SR10A型
名	称	クローラ式高所作業車

3. 主要諸元

◆バスケット最大地上高	9.8 m
◆最大作業半径	8.0 m
◆積載荷重	200 kg
◆バスケット 内側寸法 首振り角度	0.75×1.3×1.0 m(長さ×幅×高さ) 左90°～右90°
◆ブーム ブーム長さ 伸縮ストローク 起伏角度 起伏速度 伸縮速度	3.805～8.385 m 4.58 m -19°～70° 上 -19°～70° / 35 s 下 -19°～70° / 35 s 伸 4.58 m / 25 s 縮 4.58 m / 25 s
◆旋回装置 旋回角度 旋回速度	360° 全旋回 0.75 rpm
◆走行装置 走行速度	0～1.5 km/h

4. 特 別 仕 様

御要望により次のものを別費用で取り付け出来ます。

電 源 コ ン セ ン ト	外部電源利用によりバスケット部から100V電源が取り出せます。(旋回台部に入力装置を取り付け)
上 部 作 業 灯	作業灯をバスケット部に取り付けられます。
ウレタンパットシュー	路面の傷つきを防止するウレタンパットシューが取り付けられます。

5. 特 長

◆高 揚 程

3段同時伸縮ブームにより9.8mの高揚程を有しています。

◆バスケット首振り機構

首振り機構により作業対象物にバスケットの正面を向けることができます。

◆バスケット集中操作装置

バスケットでブーム操作の他に、走行操作も行えます。

◆優れた操作性

比例制御方式採用

レバー操作量に応じて作動スピードをコントロールでき、微作動も簡単に行えます。

ショックレス

ブームの作動開始と停止時にショックレス機能が働きます。

バスケットの揺れを低減した、人に優しい機能です。

走行速度制御

ピボットターン及びスピントーン操作を行っても作動スピードを減速している為、安全に操作出来ます。

◆小さな旋回半径

旋回体のオーバーハングが小さく、狭い場所での旋回も容易に行えます。

◆優れた整備性

エンジンを旋回体部に設置し、日常点検、定期点検が容易に行えます。

◆安全装備の充実によって高い安全性を確保

バスケット部にワイヤ式タッチスイッチ及びフットスイッチを装備。

6. 主 要 構 造

◆動 力 源 及 び 駆 動 方 式

ディーゼルエンジンによる全油圧駆動方式

◆バ ス ケ ッ ト

本 体 構 造

構造用鋼管溶接構造

平 衡 装 置

バランスシリンダによる強制平衡式

首 振 り 装 置

電動モータ＋ウォームギヤ式

◆ブ ー ム

構 造

構造用鋼板箱形断面溶接構造

起 伏 方 式

油圧シリンダ直押式

伸 縮 方 式

3段同時伸縮方式（油圧シリンダ及びワイヤロープ方式）

◆旋 回 装 置

駆 動 方 式

油圧駆動

旋 回 方 式

ボールベアリング式

旋 回 体 送 油 装 置

スイベルジョイント方式（旋回体中心部）

◆旋 回 台

構 造

構造用鋼板溶接構造

◆走 行 装 置

構 造

構造用鋼板溶接構造

駆 動 方 式

油圧駆動

ク ロ ー ラ シ ュ ー

鉄シュー

クローラベルト張り調整方式

グリスアジャスタ式

◆上部操作装置

操作位置

操作方式

レバー、スイッチ、ランプ類

バスケット部

油圧弁電磁比例制御方式

走行レバー

伸縮レバー

旋回レバー

起伏レバー

エンジン始動スイッチ

非常用ポンプスイッチ

バスケット首振りスイッチ

作動停止スイッチ

警報ホーンスイッチ

走行速度切換スイッチ

車体傾斜警告表示灯

燃料残量警告表示灯

エンジン異常表示灯

システム異常表示灯

◆下部操作装置

操作位置

操作方式

スイッチ類

旋回体部

油圧弁電気スイッチ制御方式

エンジンキースイッチ

伸縮スイッチ

旋回スイッチ

起伏スイッチ

非常用ポンプスイッチ

下部優先スイッチ

作動停止スイッチ

バスケット傾斜調整ハンドル

アワメータ

燃料残量警告表示灯

車体傾斜警告表示灯

予熱表示灯

エンジン油圧異常表示灯

エンジン冷却水温異常表示灯

バッテリー充電異常表示灯

システム異常表示灯

計器ランプ類

◆油	圧	装	置	
常	用	油	圧	17.2 Mpa {175 kgf/cm ² }
油	圧	ポ	ン	
形			式	プランジャー式 2連
操	作		弁	
形			式	
起	伏	操	作	電磁比例制御弁
伸	縮	操	作	〃
旋	回	操	作	〃
走	行	操	作	〃
油	圧	モ	ー	
タ	(	旋	回	
形			式	ピストン式モータ
油	圧	モ	ー	
タ	(	走	行	
形			式	ピストン式モータ
起	伏	シ	リ	
ン			ダ	
形			式	複動ピストン式
伸	縮	シ	リ	
ン			ダ	
形			式	複動ピストン式
平	衡	取	り	
シ			リ	
ン			ダ	
形			式	複動ピストン式
作	動		油	I S Oグレード 22相当
オ	イ	ル	リ	
ザ	ー	バ	油	145 L
量				

◆バスケット首振り装置

首	振	り	モ	ー	タ	電動式モータ
構					造	ウォームギヤ方式

◆安全装置

油圧安全弁（リリーフバルブ）	……………油圧回路異常昇圧防止
ブーム起伏安全装置 （ホールディングバルブ）	……………ホース破損時ブーム保持
ブーム伸縮安全装置 （ホールディングバルブ）	……………ホース破損時ブーム保持
バスケット平衡取り安全装置 （ホールディングバルブ）	……………ホース破損時バスケット水平保持
走行警報装置	……………走行時自動警報
車体傾斜角警報装置	
機構	電気制御による信号出力方式
警報傾斜角	路面傾斜3°以上
作動停止スイッチ	
操作位置	上部下部操作装置部
操作方式	押しボタン方式
制御方式	操作電源遮断及びエンジン停止
フートスイッチ	
操作位置	バスケット床部
制御方式	操作電源遮断
セーフティスイッチ	
取付位置	バスケット部
制御方式	操作電源遮断及びエンジン停止
走行速度制御装置	
機構	電気制御による油量制御方式
制御内容	ピボット、スピントーン操作による作動 スピードの減速
レバーガード	
取付位置	上部操作装置部
非常用ポンプ	
用途	エンジン故障時の緊急降下用
機構	車両バッテリーによる電動モータ直結油圧 ポンプ駆動方式

7. 車 両 主 要 諸 元

寸 法	
長 さ	5 1 2 0 mm
幅	2 2 5 0 (クローラ外側) mm
高 さ	1 9 9 5 mm
クローラ最低地上高	3 0 5 (牽引フック下面) mm
タンブラ中心距離	2 0 4 5 mm
クローラ中心距離	1 8 5 0 mm
クローラシュー幅	4 0 0 mm
重 量	
車 両 重 量	4 6 0 0 kg
最 大 積 載 量	2 0 0 kg
原 動 機	
名 称 型 式	いすゞ 3 C E 1
国 土 交 通 省 認 定	排出ガス対策型認定 申請中
最 高 出 力	21.5(2400) kW(rpm) {29.2 /2400 PS/rpm}
最 大 ト ル ク	109 (1200) N・m(rpm) {11.1/1200 kgf・m/rpm}
総 排 気 量	1 . 6 4 2 L
バ ッ テ リ	
電 圧	1 2 V
燃 料 タ ン ク	
容 量	9 5 L

8. 付 図

図 1

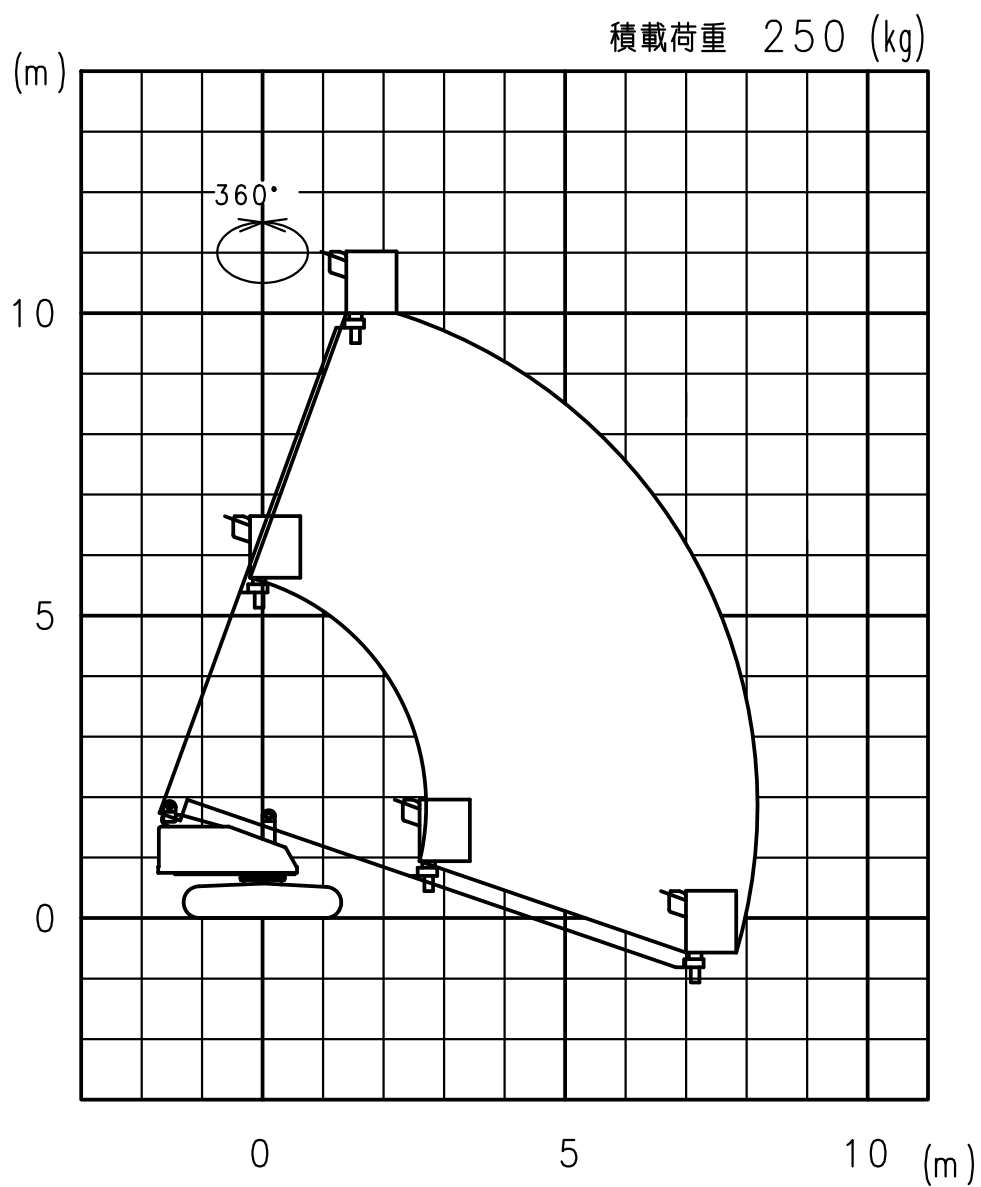
6 0 0 - 0 0 0 2 0 2 2 B

作業範囲図

三面図

※指示なき許容差は弊社社内規格による

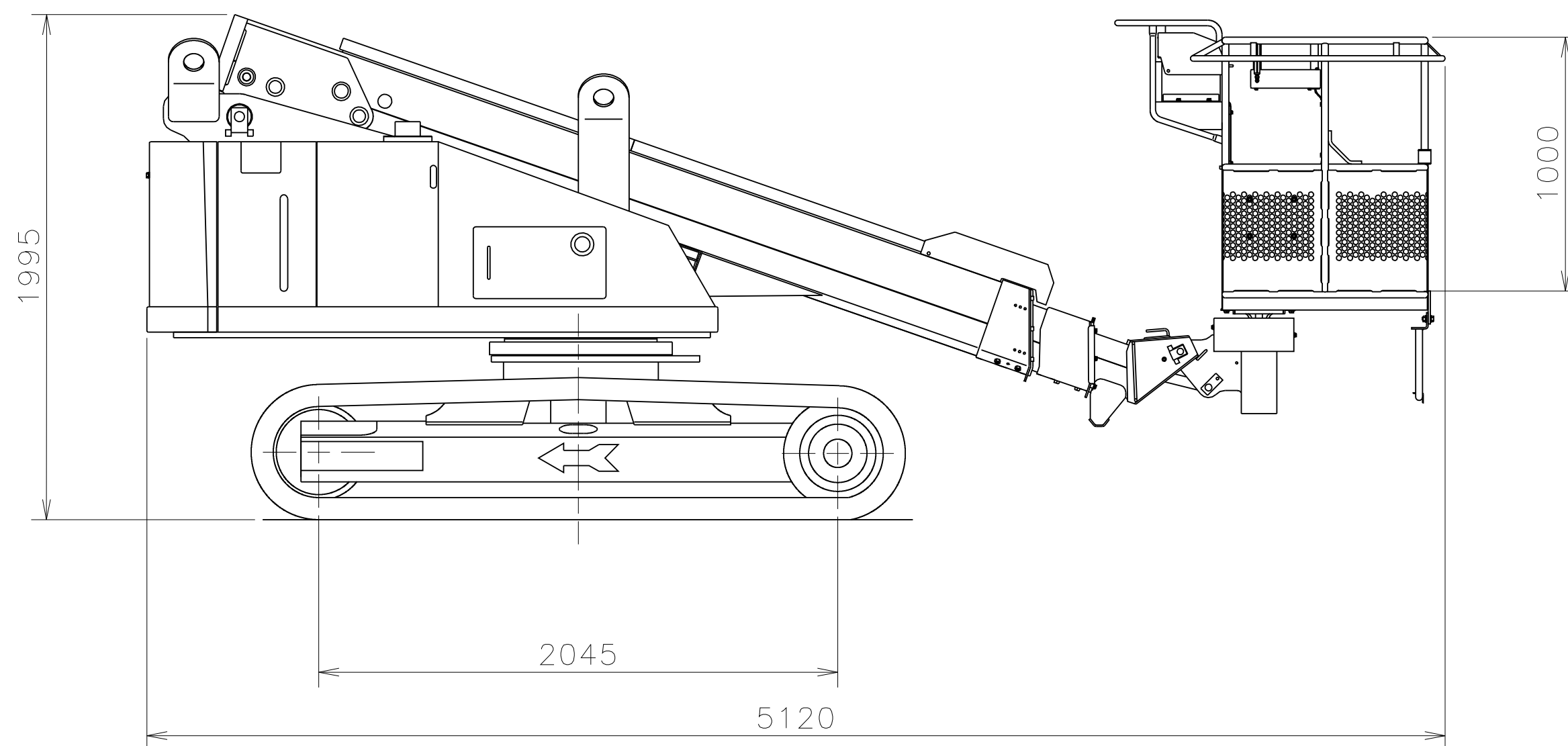
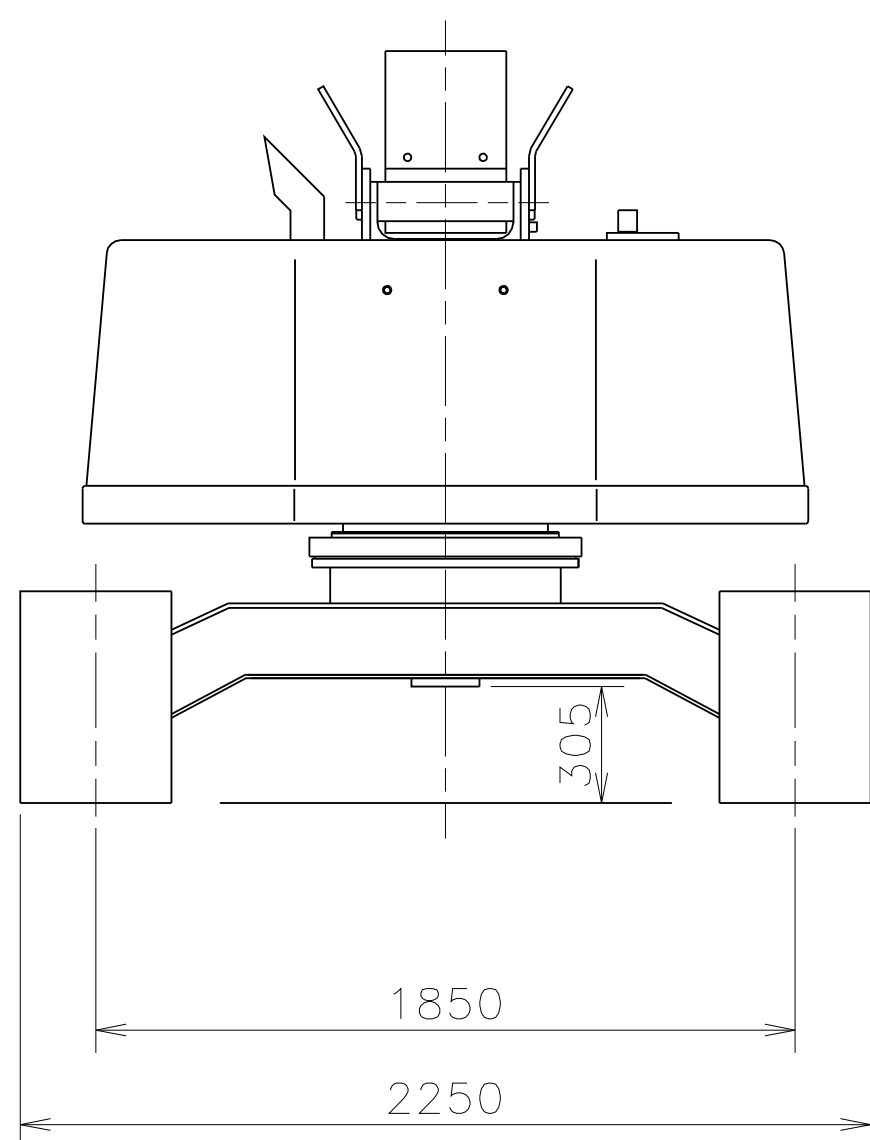
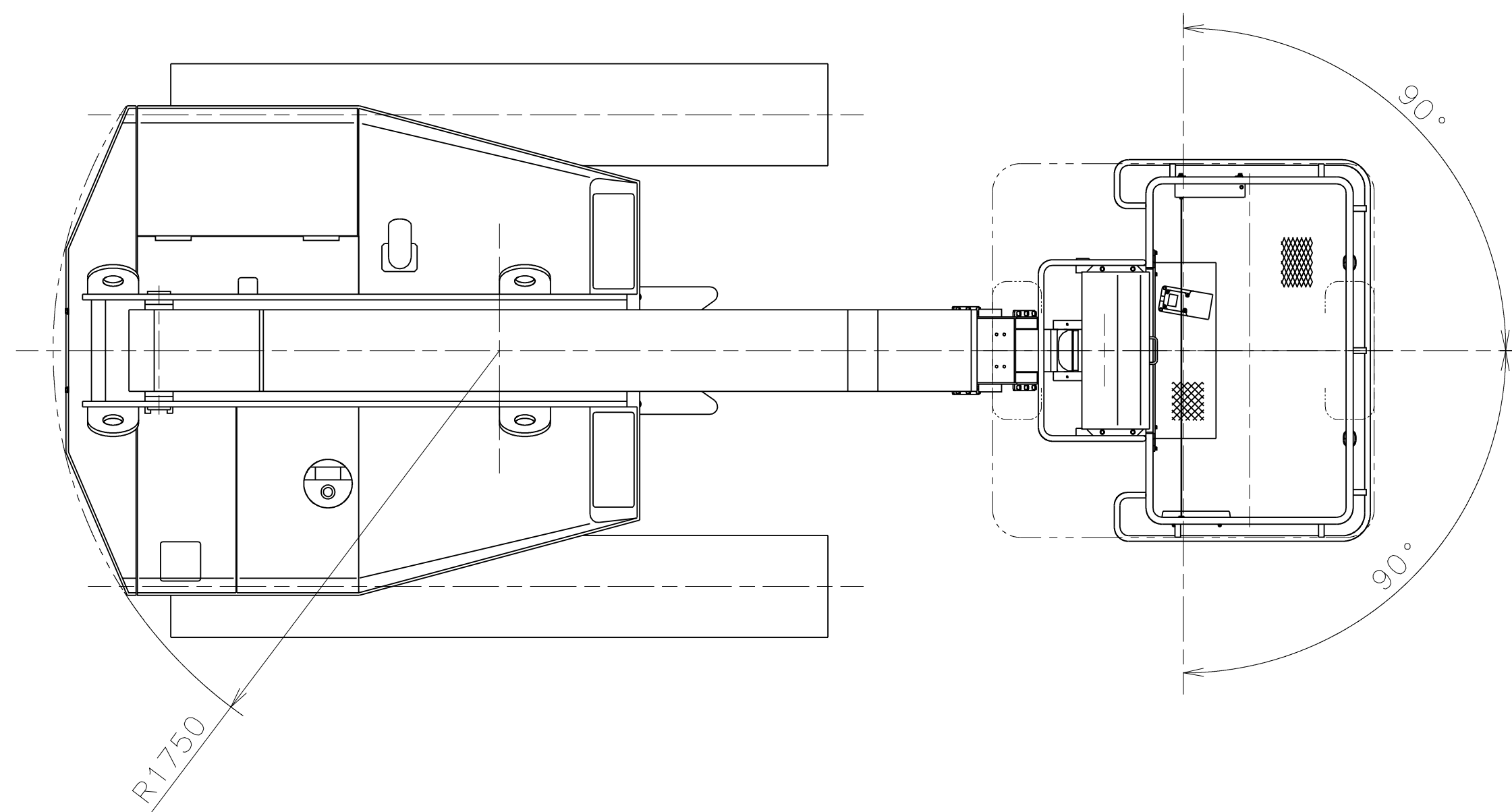
図1. 作業範囲図



- 注1. 上の作業範囲はブームのたわみは考慮されていません。
 2. 作業範囲は360° どの方向でも同じです。
 3. 作業範囲は水平堅土上に於けるものです。

600-0002022B

DATE 2002. 7. 8	SCALE 1:20	 MODEL SR10A型 高所作業車
DRN. 森 (邦)		
CKD.		CHASSIS
APPD. 森 (功)		



600-0002022B